

### 卒業論文体験記

きょうから提出まで、のこり約一か月となりました。みなさん進んでいますでしょうか。私は提出直前まで仕上がっておらず、焦って泣くような思いをしました。

みなさんにはそうになっていただかないためにも、この期間に何をしておくべきなのか、また、この時期の過ごし方など、私自身の経験から学んだことからいくつかアドバイスをしていきます。

#### 資料あつめ

この時期にして資料集めの段階というのは正直遅いですがそれでもいまご自身がお持ちの資料では不足、どうしても必要であるという場合は、はやめに図書館へ行き本を借りる、あるいはコピーをしてください。でないと、冬休みが近づくにつれどんどん借りられていってしまい、本がなくなってしまう。また、冬休みに入ると図書館も閉まってしまうので、いずれにせよはやめはやめに行動しましょう。

それでも目当ての資料が見つからなかったら研究テーマが近い友だちなどと意見交換してみると新たな発見や気づきがあるかもしれません。

#### 目標

年内に書きあげましょう。冬休みに入ると先生方も御自坊のことでお忙しくなられる方も多いと思います。相談をお願いしたいのであれば、ある程度かたちにしてはやめに見せることが大事になるのではないかと思います。年内に書きあげゆとりをもって、お正月はゆっくりすごせたらいいのではないのでしょうか。

年が明けたら、誤字・脱字がないか注意深くチェックしましょう。卒論マニュアルをお持ちかと思うので、誤りのないようそちらも入念に読み込みましょう。

#### 口述試問

口述試問対策として、自分の書いた論文の内容をきちんと把握してどの角度から質問されても答えられるようにしておきましょう。

#### 最後に

自分の興味のあるテーマをこれだけ長い時間をかけて研究するというのは貴重な経験ではないのでしょうか。その集大成をかたちにするつもりで取り組んでいただけたらなと思います。

のこり一か月、つらくて投げ出したくなることもあるかもしれません。それでも最後まであきらめずにがんばって、自分の納得のいく論文を書いてください。